

平成22年 3月 12日

第1回技術教育発表会 in 木更津参加報告書

物理・化学系班 鈴木 猛

1. はじめに

本発表会は、高専の技術職員が日常業務でかかわっている広範囲な技術や教育研究支援活動など技術教育について発表する会として企画された。発表内容は、日常業務から生まれた創意工夫や提案及び失敗談も重視し、技術職員の資質向上と交流を図り技術教育の充実を目的としている。

2. 主 催

木更津工業高等専門学校教育研究支援センター

3. 開催日時

2010年 3月 8日(月)13時から3月 9日(火)12時

4. 開催場所

木更津工業高等専門学校

5. 日程

3月8日(月)第1日目

・発表 第一部門：実験実習関係

第二部門：公開講座、地域貢献、研究活動

・特別講演 木更津高専「上総掘りプロジェクト」五十嵐讓介 人文学系教授

・施設見学

3月9日(火)第2日目

・発表 第一部門：実験実習関係

第二部門：公開講座、地域貢献、研究活動

6. 所感

この発表会は、木更津高専と鶴岡高専との交流の中から企画されたとのことで、大学主催の研究会とは違い、実験実習関係や公開講座など高専技術職員の業務に関連した内容の発表会となった。各高専それぞれが積極的に活動している様子が発表内容からも感じられた。今回は参加校11、発表数20と小規模ではあったが、高専の主催で開催するという初めての試みであり、それだけに実に意義深いものであったし、第1回としては成功だったと思われる。本発表会が発展していくことは高専間の交流を深め、技術職員の資質向上に大いに役立つものだと感じられた。

7. 発表会の写真



受付



発表会場



教育支援センター



実験実習センターレイアウト



実験実習センター内機械工場



集合写真